

第11回 環境研究シンポジウム

水圏・海洋を巡る 環境研究の最前線

日時 平成**25**年**11**月**13**日(水)
12:00~17:45

参加費
無料

会場 一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

参加登録 <https://www.omc.co.jp/kankyokenkyu/>
事前申込制(先着順)

お問合せ 環境研究機関連絡会 事務局
独立行政法人水産総合研究センター 研究推進部
〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クィーンズタワーB 15F TEL:045-227-2679 FAX:045-227-2704
国土交通省気象庁気象研究所 企画室
〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1 TEL:029-853-8532 FAX:029-853-8545



【アクセス】
東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A8出口から徒歩3分
東京メトロ東西線「竹橋」1b出口から徒歩4分

講演 〈13:00~16:50〉

- 1 森林における物質の動態と下流への流出
独立行政法人森林総合研究所 立地環境研究領域 チーム長 小林 政広
- 2 農地から水圏へ一窒素負荷流出研究の現状
独立行政法人農業環境技術研究所 物質循環研究領域 主任研究員 板橋 直
- 3 河川汽水域の保全と再生
国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 主任研究官 中村 圭吾
- 4 水中の汚染物質の検出法の開発 ~ナノ材料と光を用いた高感度な検出法について~
独立行政法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点
ナノシステム構築ユニット ナノシステム光学グループ グループリーダー 長尾 忠昭
- 5 海洋のリン循環に関する研究
独立行政法人産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門
海洋環境評価研究グループ長 鈴木 昌弘
- 6 漁場環境保全を目指した海洋研究のフロンティア
独立行政法人水産総合研究センター 研究推進部 研究開発コーディネーター 長崎 慶三
- 7 干潟・砂浜の生態地盤学
独立行政法人港湾空港技術研究所 地盤研究領域 動土質研究チームリーダー 佐々 真志
- 8 北極域環境研究最前線:北極がホットになるホットな話題
国立大学法人筑波大学 生命環境系 教授 計算科学研究センター
地球環境研究部門長 田中 博
- 9 「もうひとつのCO₂問題」海洋酸性化と海の二酸化炭素観測
国土交通省気象庁気象研究所 海洋・地球化学研究部 第三研究室 研究官 小杉 如央
- 10 サンゴ礁への気候変動の影響:地球温暖化と海洋酸性化
独立行政法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
生物多様性保全計画研究室 室長 山野 博哉

ポスター発表 (約100題) 〈12:00~12:45 / 17:00~17:45〉

主催: 環境研究機関連絡会

独立行政法人防災科学技術研究所 独立行政法人物質・材料研究機構 独立行政法人農業環境技術研究所 独立行政法人森林総合研究所 独立行政法人水産総合研究センター
独立行政法人産業技術総合研究所 国土交通省気象庁気象研究所 国土交通省国土技術政策総合研究所 独立行政法人建築研究所 独立行政法人港湾空港技術研究所
独立行政法人土木研究所 独立行政法人国立環境研究所 国立大学法人筑波大学